



## 1. SDGsに関する万国津梁会議 経過

- 令和元年8月6日 第1回会議
- 令和元年12月26日 第2回会議
- 令和2年3月18日 第3回会議
- 令和2年3月27日 知事へ中間報告



## 2. 委員名簿（五十音順）

- 蟹江 憲史（慶応義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授）
- 佐喜真 裕（沖縄銀行 総合企画部執行役員 部長）
- 島袋 純（琉球大学 教育学部 教授）
- 玉城 直美（沖縄キリスト教学院大学  
英語コミュニケーション学科 准教授）
- 平本督太郎（金沢工業大学情報フロンティア学部経営情報学科准教授  
SDGs推進センター長）

## 3. 中間報告の概要

- （1）沖縄らしいSDGsについて →令和2年度に引き続き議論
- （2）SDGsを推進するにあたって重要な取り組みについて
  - 「SDGsの認知度向上」が重要
  - 以下の4点について取り組む必要がある
    - ①社会課題を「自分ごと」としてとらえること
    - ②目標設定
    - ③数値目標を用いたフォローアップ
    - ④ステークホルダー（当事者）の積極的な関与
- （3）SDGsを推進する体制について
  - 「パートナーシップ」と「プラットフォーム」が重要

## 4. 令和2年度の予定について

- withコロナ、afterコロナの視点を加えることとする
- 全4回開催予定（12月までに提言をとりまとめる予定）
- 新たな沖縄振興計画に関する議論については、8月頃を目処に検討を進める
- 提言については、各部局の政策立案や新たな振興計画に活かしていく予定